



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
 代 表 者 名 代表取締役社長 有 賀 修 二
 (コード番号：6740 東証一部)
 問 合 せ 先 執行役員 吉 田 恵 一
 チーフフィナンシャルオフィサー
 (TEL. 03-6732-8100)

業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

当社では、平成29年3月期第1四半期（平成28年4月1日～平成28年6月30日）の連結業績予想に関し、平成28年5月12日に発表しました売上高及び営業利益の予想を下記の通り修正いたします。また、これまで未公表であった利益項目の見通しにつき算定可能となりましたので、併せてお知らせいたします。加えて、同四半期における営業外費用（為替差損）の計上について、下記の通りお知らせいたします。

なお、平成29年3月期第1四半期決算及び同第2四半期業績予想の発表は、8月9日を予定しています。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前 回 発 表 予 想 (A)	195,000	1,000	-	-	-
今 回 修 正 予 想 (B)	174,000	△3,500	△14,300	△11,800	△19.62
増 減 額 (B - A)	△21,000	△4,500	-	-	-
増 減 率 (%)	△10.8%	-	-	-	-
(ご参考) 前年同期連結実績 (平成 28 年 3 月期第 1 四半期)	246,129	2,244	△110	△461	△0.77

(2) 修正の理由

第1四半期連結会計期間においては、前回予想の前提に対して出荷数量が減少したことに加え、中国市場での平均販売価格の低下、及び欧米地域向け販売における製品ミックスの変動等により、売上高は前回予想を約1割下回る見込みです。この売上高の減少に伴う売上総利益の減少及び円高の影響により、営業利益も前回予想を下回る見込みとなっています。

また、前回予想発表時は未公表であった経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益の見通しが算出可能となったため、上記(1)の表中の「今回修正予想」に記載しております。

2. 営業外費用（為替差損）の計上について

(1) 営業外費用（為替差損）の内容

為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）において、為替差損 6,742 百万円を営業外費用に計上いたします。

これは主に、同期間中に生じた急激な為替変動により、売上、仕入の計上時と決済時の為替レートの差が生じたことに加え、期末時点で当社グループが保有する外貨建資産・負債につき同日の為替相場で評価したこと及び、過去の超円高時に発生した長期性の債務の一部返済時に為替差損が生じたものです。

(2) 業績に与える影響

営業外費用（為替差損）の計上による業績への影響につきましては、上記「1. 連結業績予想の修正について」に織り込み済みです。

以上